

東京都中小企業の景況

(平成29年1月調査)

平成29年1月24日

産業労働局 商工部

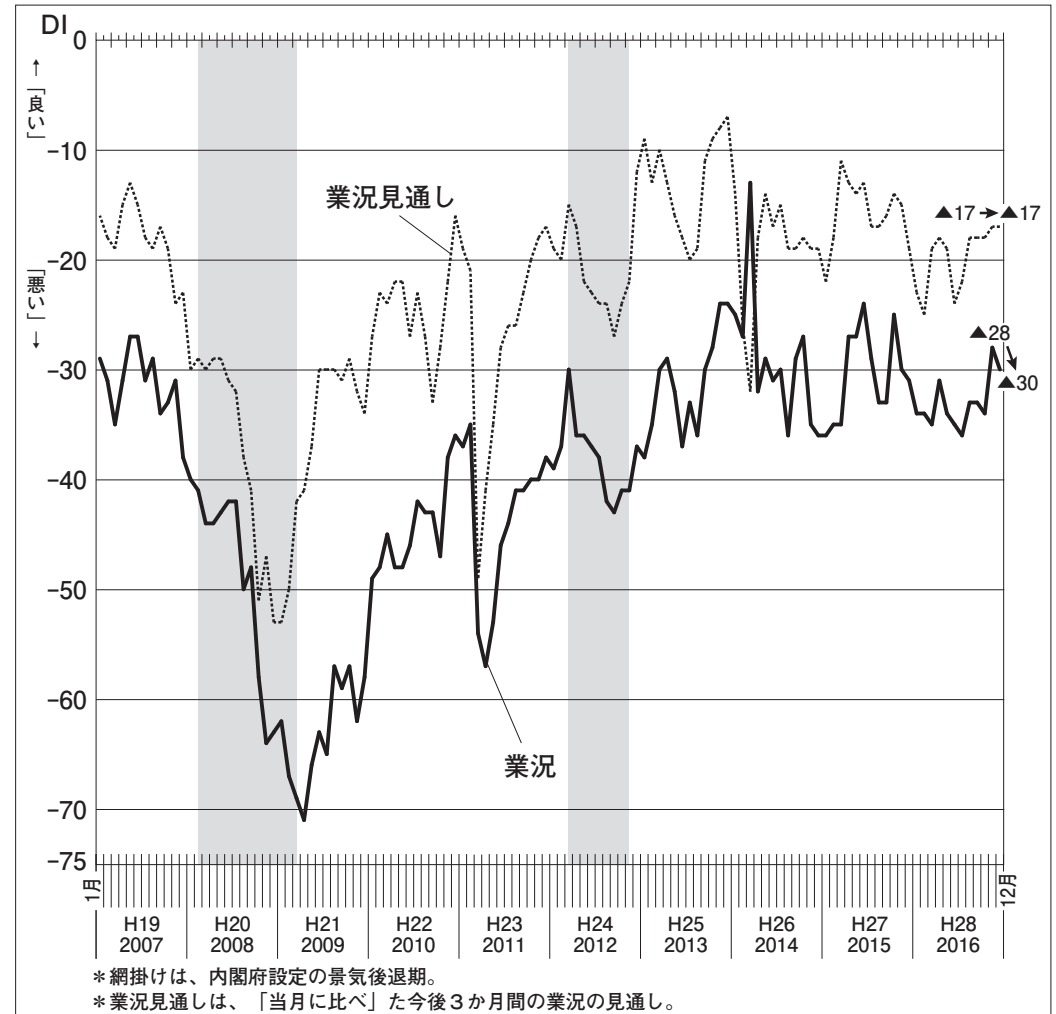
業況：わずかに後退
見通し：引き続き静観

《12月の景況》

- 12月の都内中小企業の業況DI（業況が「良い」とした企業割合－「悪い」とした企業割合）は、当月▲30（前月▲28）と2ポイント減少、わずかに後退した。今後3か月間（1～3月）の業況見通しDI（当月（12月）に比べて「良い」とした企業割合－「悪い」とした企業割合）は、当月▲17（前月▲17）と横ばいで推移、平成28年8月（▲18）以降ほとんど動きがみられず静観が引き続いている。
- 業種別の業況DIをみると、卸売業（▲28→▲36）は8ポイント減少、前月の大幅な改善から戻したほか、小売業（▲39→▲46）は7ポイント減少、3か月ぶりに悪化した。一方、サービス業（▲24→▲21）は3ポイント増加、製造業（▲24→▲22）は2ポイント増加、ともに2か月連続で改善した。
- 業種区分別の業況DIをみると、製造業では「住宅・建物関連」（▲36→▲23）が13ポイント増加、「電気機器」（▲20→▲10）が10ポイント増加、ともに大幅に改善した一方、「一般・精密機械等」（▲7→▲14）が7ポイント減少、4か月ぶりに悪化した。卸売業では「機械器具」（▲12→▲37）が25ポイント減少、「化学・金属材料」（▲6→▲26）が20ポイント減少、ともに非常に大幅に悪化した一方、「食料品」（▲30→▲28）が2ポイントとわずかに増加、非常に大幅に改善した前月からさらに上向いた。小売業では「余暇関連」（▲21→▲35）が14ポイント減少、「衣料・身の回り品」（▲46→▲56）が10ポイント減少、ともに大幅に悪化した一方、「日用雑貨」（▲34→▲29）のみ5ポイント増加、やや改善した。サービス業では「企業関連サービス」（▲18→▲14）と「個人関連サービス」（▲39→▲35）がともに4ポイントとやや増加、2か月連続で上向いた。
- 前年同月比売上高DI（▲31→▲31）は前月と同水準で推移した。業種別にみると、製造業（▲29→▲21）は8ポイント増加、小売業（▲46→▲40）は6ポイント増加した。一方、卸売業（▲27→▲35）は8ポイント減少したほか、サービス業（▲26→▲30）は4ポイントとやや減少、4か月ぶりに悪化した。
- 前月比仕入単価DI（5→5）は横ばいで推移した。業種別にみると、製造業（6→7）は1ポイント増加、上昇幅が拡大した。
- 業種別の業況見通しDIをみると、サービス業（▲13→▲11）と小売業（▲28→▲26）はともに2ポイント増加、わずかに改善したほか、卸売業（▲16→▲16）は横ばいで推移、平成28年8月（▲18）以降わずかな動きにとどまった。一方、製造業（▲14→▲16）は2ポイント減少、2か月ぶりにわずかに悪化した。

業況DI・業況見通しDI（全体）

(季節調整済DI)



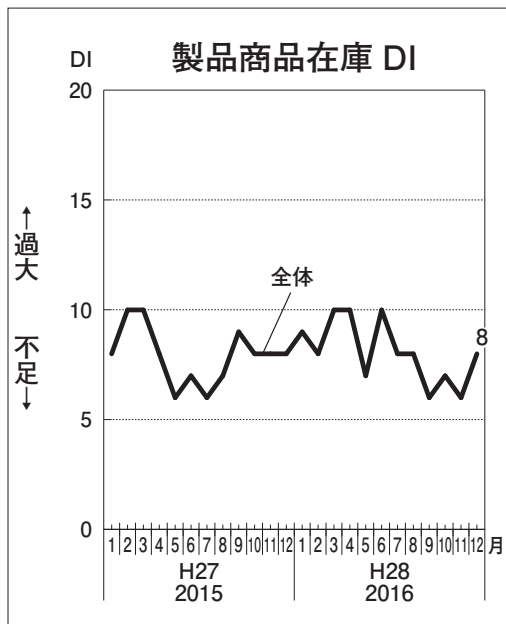
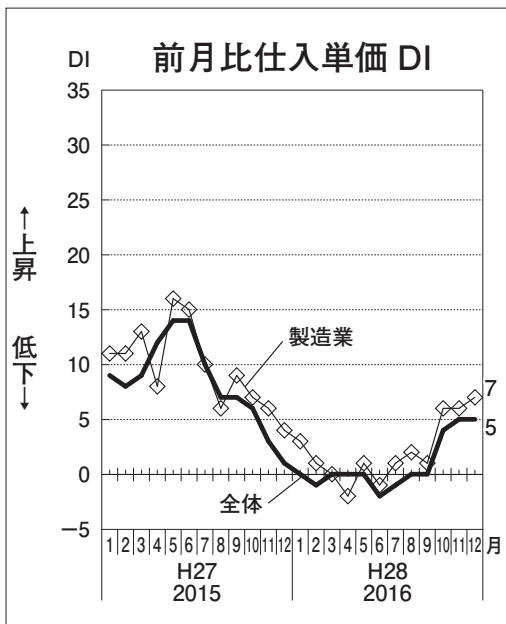
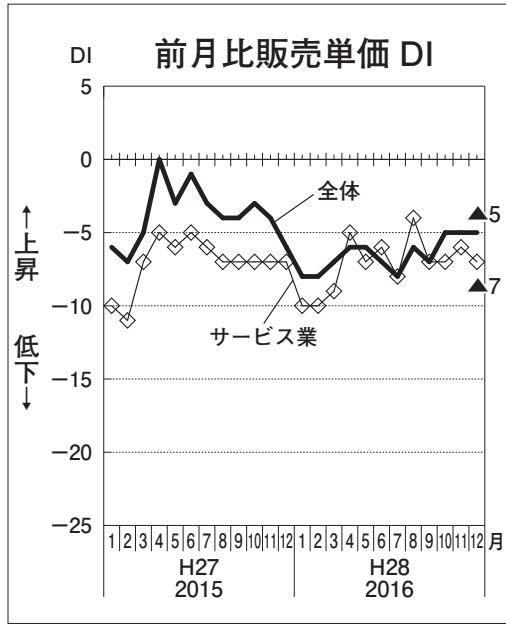
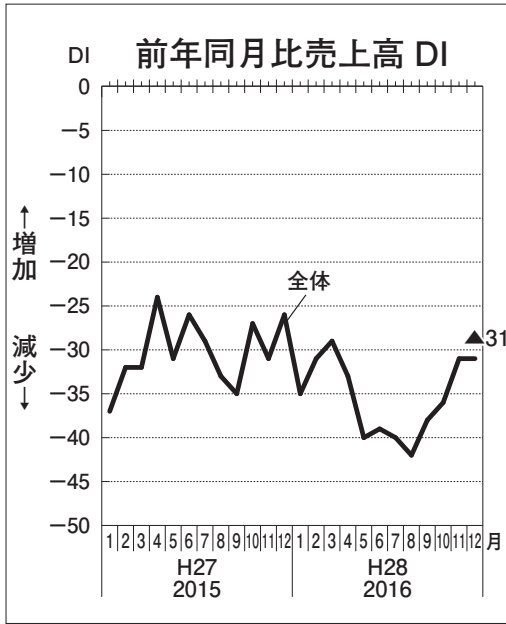
◇ DI (DiffusionIndex: 景況判断指数) X: 「良い」「増加」「上昇」等の回答企業数
指数(%)の算出方法は次のとおりで Y: 「普通」「ほぼ同様」等の回答企業数
ある。 Z: 「悪い」「減少」「低下」等の回答企業数
従って、DIのプラスは景況の好転(売上高の増加等)、
マイナスは景況の悪化(売上高の減少等)を表している。

$$DI = \frac{X - Z}{X + Y + Z} \times 100$$

登録番号 (27) 267

注) 調査票回収期間: 平成29年1月1日～1月11日

主な景況指標 D I



注) 前月比販売単価 DI、前月比仕入単価 DI、製品商品在庫 DI は季節調整済 DI。

景況指数表 (業種)

・指標値 (%) : DI = 「良い」・「増加」等企業割合 - 「悪い」・「減少」等企業割合

調査規模	調査対象企業数	3,875	12月の景況						今後3か月間の見通し		
			業況	売(前月上月比)高	売(前年同月比)高	仕(前月比)単価	販(前月比)単価	製品商品在庫	業(当月比)況	売(当月比)高	売(前年同期比)高
全体	回答企業数	1,313	▲30	▲19	▲31	5	▲5	8	▲17	▲11	▲30
製造業	回答率	33.9%	▲22	▲16	▲21	7	▲5	4	▲16	▲9	▲22
	衣料・身の回り品		▲35	▲22	▲39	0	▲5	5	▲9	▲11	▲30
	住宅・建物関連		▲23	▲8	▲29	13	▲13	▲7	▲8	▲8	▲29
	紙・印刷		▲29	▲29	▲24	▲5	▲2	7	▲42	▲34	▲33
	材料・部品		▲21	▲12	▲14	11	▲4	7	▲12	▲6	▲17
	一般・精密機械等		▲14	▲17	▲16	9	▲5	3	▲13	▲1	▲21
	電気機器		▲10	▲11	▲14	7	▲7	8	▲15	▲6	▲10
その他の		▲23	17	▲14	21	▲1	4	▲10	11	▲14	
卸売業		▲36	▲16	▲35	5	▲5	9	▲16	▲7	▲31	
小売業	衣料・身の回り品		▲52	▲25	▲53	▲5	▲14	22	▲36	▲26	▲47
	食料品		▲28	▲5	▲24	13	7	5	▲27	▲21	▲35
	日用雑貨		▲40	▲12	▲42	▲1	▲9	10	▲22	▲9	▲33
	建築・住宅関連		▲37	▲29	▲42	6	▲6	5	▲18	0	▲36
	化学・金属材料		▲26	▲6	▲24	17	4	7	2	4	▲22
機械器具		▲37	▲19	▲25	1	▲9	11	▲6	▲4	▲15	
サービス業		▲46	▲28	▲40	1	▲3	10	▲26	▲19	▲46	
サービス業	衣料・身の回り品		▲56	▲37	▲60	▲3	▲12	19	▲24	▲9	▲51
	食料品		▲55	▲23	▲38	1	5	8	▲26	▲26	▲49
	日用雑貨		▲29	▲26	▲14	6	▲6	7	▲18	▲20	▲30
企業関連サービス		▲44	▲40	▲41	▲9	▲10	▲3	▲39	▲28	▲47	
個人関連サービス		▲35	▲20	▲38	8	2	9	▲29	▲17	▲47	
企業関連サービス		▲14	▲16	▲21	—	▲6	—	▲7	▲7	▲19	
個人関連サービス		▲35	▲22	▲51	—	▲9	—	▲19	▲20	▲40	

注) 1. 調査項目：業況(良い・普通・悪い)、売上高(増加・ほぼ同様・減少)、仕入単価・販売単価(上昇・ほぼ同様・低下)、製品商品在庫(過大・適正・不足)。

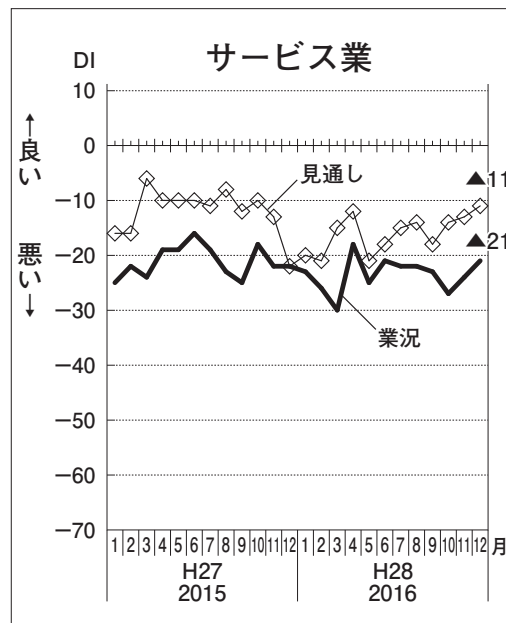
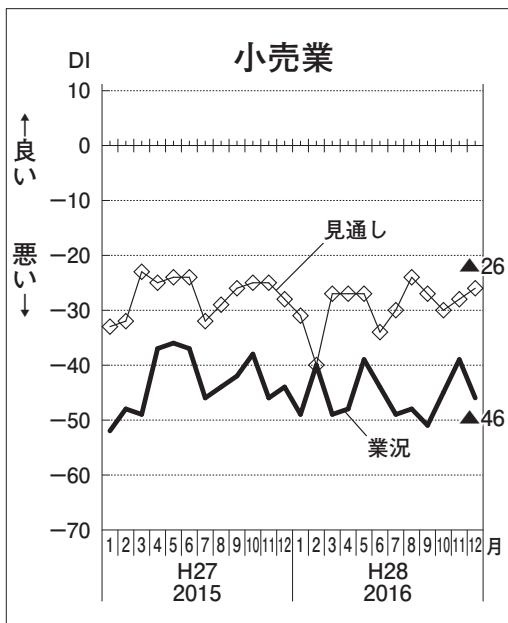
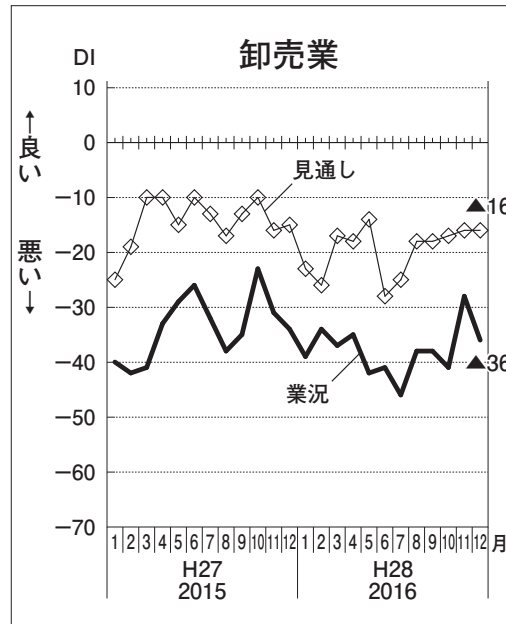
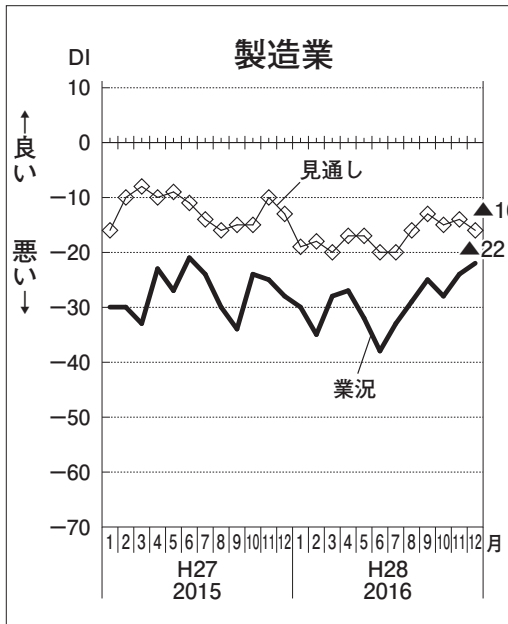
2. 売上高：製造業は生産額。

3. 販売単価：サービス業は料金単価。

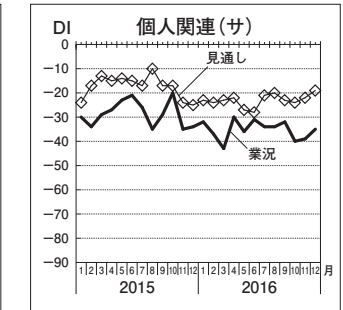
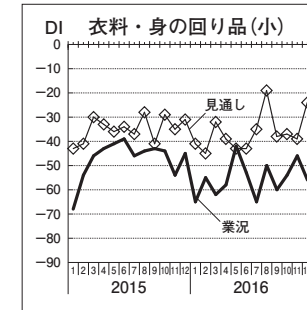
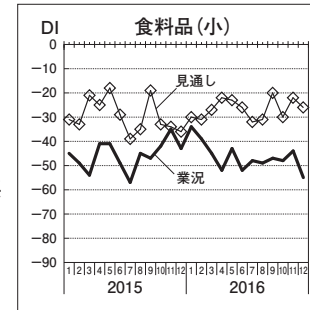
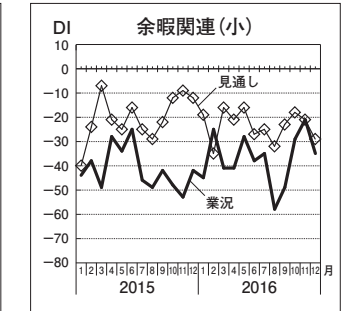
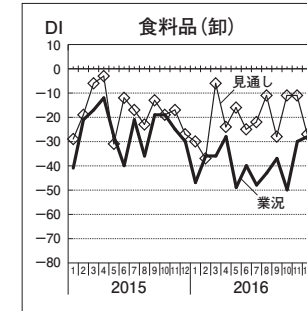
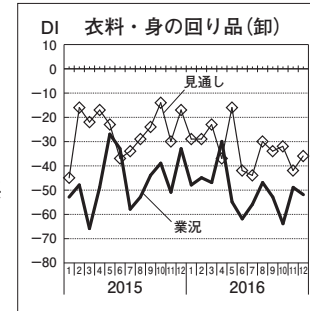
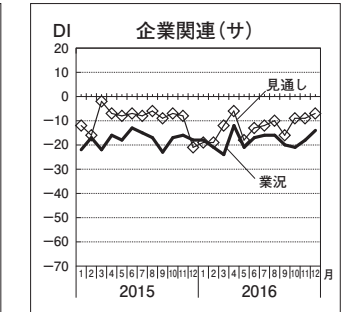
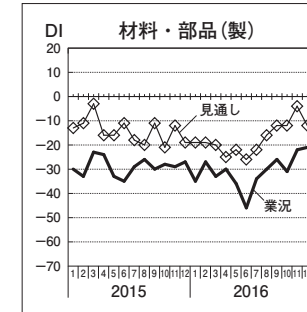
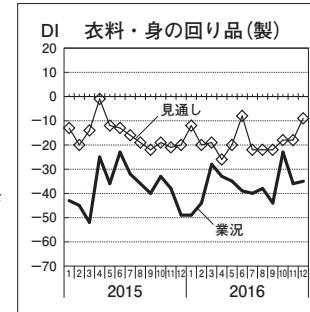
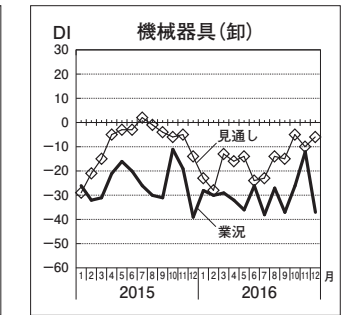
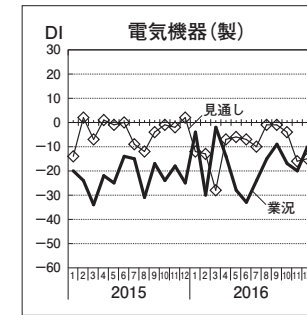
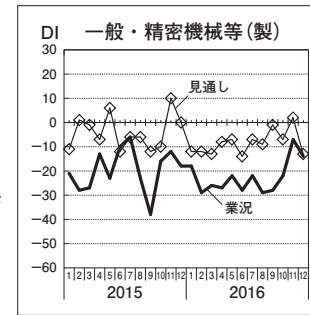
回答企業数

	対象数	回答数	回答率		対象数	回答数	回答率
全体	3,875社	1,313社	33.9%	小規模	1,559社	525社	33.7%
製造業	1,125社	351社	31.2%	中小規模	736社	270社	36.7%
卸売業	875社	342社	39.1%	中規模	796社	292社	36.7%
小売業	875社	282社	32.2%	大規模	521社	218社	41.8%
サービス業	1,000社	338社	33.8%	規模不明	263社	8社	3.0%

業種別：DI グラフ



業種区分別：DI グラフ



注) 季節調整済 DI

注) 紙面の都合上、一部の業種区分のみ掲載しています。季節調整済 DI。
(製)：製造業・(卸)：卸売業・(小)：小売業・(サ)：サービス業

業況 DI・業況見通し DI (業種区分別)

製造業			業況					
対象数	回答数	回答率	12月		今後3か月間見通し(当月比)			
			悪い	良い	悪い	良い		
1,125	351	31.2%	-100	0	100	-100	0	100
衣料・身の回り品	1. 繊維工業							
	2. 織物製衣服							
	3. ニット製衣服							
	4. 下着その他繊維製品							
	5. 革製履物・革製品							
	6. かばん・袋物							
	7. 貴金属・宝石							
	8. 装身具・装飾品							
住宅・建物	9. 家具							
	10. 建具							
	11. 洋食器・刃物・金物							
	12. 建設用金属製品							
紙・印刷	13. 紙製品							
	14. 紙製容器							
	15. 印刷							
	16. 特殊印刷							
	17. 製版							
	18. 製本・印刷物加工							
材料・部品	19. 工業用プラスチック							
	20. 化学工業							
	21. ゴム製品							
	22. なめし革・革製材料							
	23. 窯業・土石製品							
	24. 鉄鋼・非鉄金属							
	25. 金属素形材製品							
	26. 金属被覆・熱処理							
	27. ボルト・ナット・ねじ							
	28. ばね・他金属製品							
一般・精密機械等	29. 金属加工機械							
	30. 産業用機械							
	31. はん用機械							
	32. 事務・サービス機器							
	33. 金型							
	34. 自動車・同附属品							
	35. 計量・測定・分析器							
	36. 医療用機器							
	37. 理化学・光学機器							
	38. 発電・送電・配電用機器							
電気機器	39. 照明・電子応用装置							
	40. 電気計測器							
	41. 情報通信機器							
	42. 電子部品・デバイス							
その他	43. パン・菓子							
	44. その他の食料品							
	45. がん具・事務用品							

卸売業			業況					
対象数	回答数	回答率	12月		今後3か月間見通し(当月比)			
			悪い	良い	悪い	良い		
875	342	39.1%	-100	0	100	-100	0	100
衣料・身の回り品	1. 男子服							
	2. 婦人・子供服							
	3. 靴・履物							
	4. かばん・袋物							
	5. 装身具・身の回り品							
	6. 野菜・果実							
食料品	7. 食肉							
	8. 生鮮魚介							
	9. 酒類・飲料							
	10. 茶・のり・乾物							
日用雑貨	11. 菓子・パン類							
	12. 紙・紙製品							
	13. 陶磁・ガラス・什器							
	14. スポーツ・玩具							
	15. 文房具・事務用品							
	16. 医薬品							
	17. 化粧品							
	18. セメント・板ガラス							
	19. 管工機材							
	20. 木材・他建築材料							
建築・住宅関連	21. 家具・建具							
	22. 室内装飾品							
	23. 電設資材							
	24. 塗料							
	25. ゴム・プラスチック							
	26. その他化学製品							
	27. 鉄鋼・石油・鋳物							
	28. 非鉄金属							
	29. ボルト・ナット・ねじ							
	30. 金属加工・事務機器							
化学・金属材料	31. 建設・他一般機器							
	32. 自動車・自動車部品							
	33. 精密・医療用機器							
	34. 家庭用電気機器							
	35. その他電気機器							
機械器具								

◇このグラフのみかた

各項目とも0を基準に左右のグラフの長さで業況の「良い」・「悪い」の程度を判断する。ただし◎印は全回答が「普通」ないしは「ほぼ同様」、○印は「良い」、「悪い」の回答数が同数を示す。

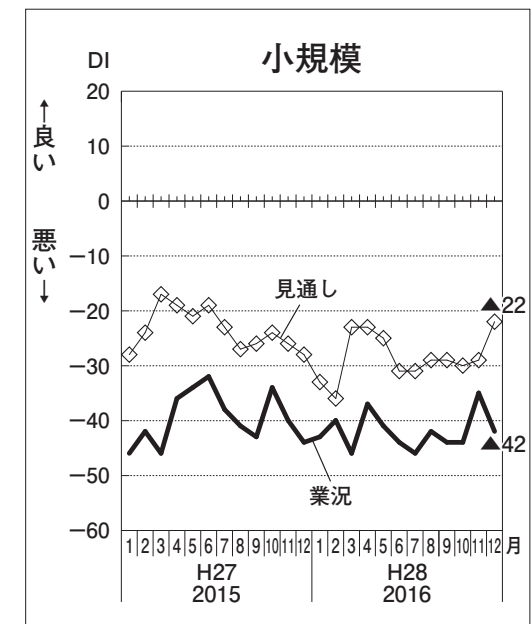
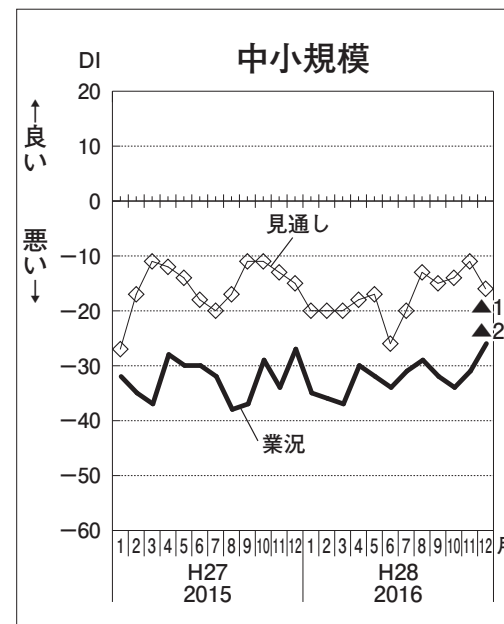
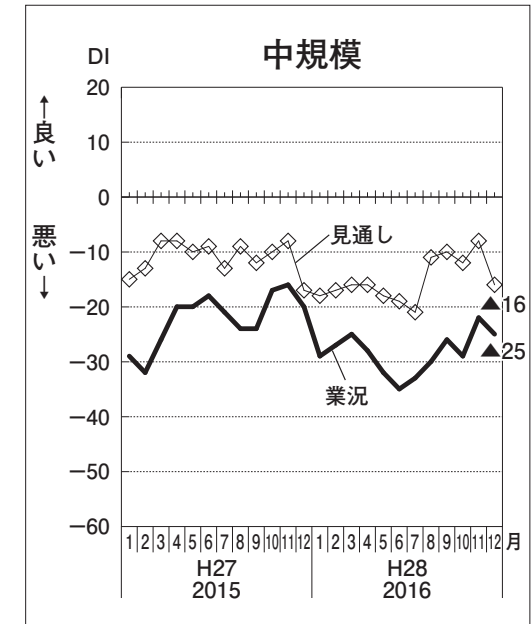
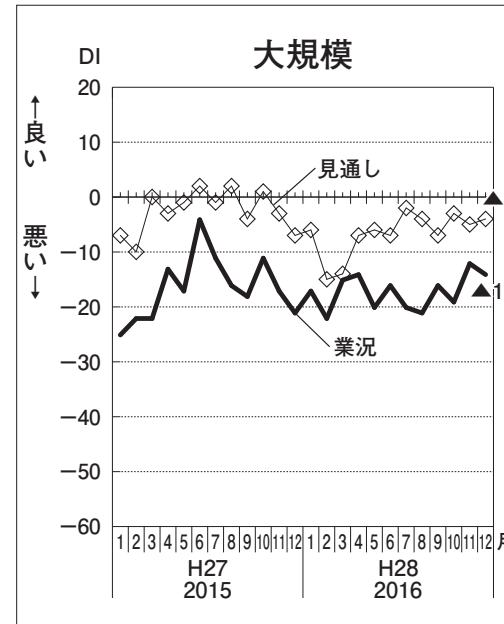
小売業			業況					
対象数	回答数	回答率	12月		今後3か月間見通し(当月比)			
			悪い	良い	悪い	良い		
875	282	32.2%	-100	0	100	-100	0	100
衣料・身の回り品	1. 呉服・服地・寝具							
	2. 男子服							
	3. 婦人服							
	4. 子供服							
	5. 靴・履物							
	6. かばん・袋物							
	7. 雑貨・身の回り品							
	8. 時計・眼鏡							
	9. ジュエリー製品							
食料品	10. 各種食料品							
	11. 酒							
	12. 食肉							
	13. 鮮魚							
	14. 野菜・果実							
	15. 菓子・パン							
	16. 米穀類							
	17. コンビニエンスストア							
	18. 茶・のり・乾物							
	19. 料理品							
日用雑貨	20. 家庭用品・他什器							
	21. 医薬品							
	22. 化粧品							
	23. 燃料							
	24. 文房具・事務用品							
	25. ディスカウントストア							
耐久消費財	26. 自動車							
	27. 自転車							
	28. 家具・インテリア							
	29. 家電・電気機器							
余暇関連	30. 書籍・雑誌							
	31. スポーツ用品							
	32. かん具・娯楽用品							
	33. 楽器・CD							
	34. 花・植木							
	35. 中古品							

サービス業			業況					
対象数	回答数	回答率	12月		今後3か月間見通し(当月比)			
			悪い	良い	悪い	良い		
1,000	338	33.8%	-100	0	100	-100	0	100
企業関連サービス	1. ソフトウェア業							
	2. 情報処理サービス業							
	3. 情報提供サービス業							
	4. 映像・音声制作業							
	5. 出版業							
	6. その他情報通信業							
	7. 道路貨物運送業							
	8. 倉庫業							
	9. 運輸附帯サービス業							
	10. 駐車場業							
	11. 医療附帯サービス業							
	12. 建築設計業							
	13. その他土木建築サービス業							
	14. デザイン業							
	15. 機械設計業							
	16. その他専門サービス業							
	17. リネンサプライ業							
	18. 廃棄物処理業							
	19. 機械修理業							
	20. 産業用機器賃貸業							
	21. 事務用機器他賃貸業							
	22. 広告・ディスプレイ業							
	23. 計量・非破壊検査業							
	24. 建物サービス業							
	25. 職業紹介業							
	26. 警備業							
	27. 労働者派遣業							
	28. 不動産取引業							
	29. 不動産賃貸・管理業							
	30. 一般飲食店							
	31. 酒場・ビアホール							
	32. 宿泊業							
	33. 普通洗濯業							
	34. 理容業							
	35. 美容業							
	36. 旅行業							
	37. 冠婚葬祭・生活関連							
	38. スポーツ施設提供業							
	39. 遊技場							
	40. 自動車整備業							

《 規模別景況 》

- 12月の業況DIを規模別にみると、「小規模」(▲35→▲42)は7ポイント減少したほか、「中規模」(▲22→▲25)は3ポイント減少、「大規模」(▲12→▲14)は2ポイント減少、ともにわずかに悪化した。一方、「中小規模」(▲31→▲26)は5ポイントとやや増加、2か月連続で改善した。「中小規模」は平成26年4月の消費税引き上げ以降、一番高い水準となった。
- 前年同月比売上高DIを規模別にみると、「中規模」(▲29→▲24)は5ポイント増加、やや改善したほか、「中小規模」(▲29→▲28)は前月の改善からほぼ横ばいとなった。一方、「小規模」(▲42→▲46)は4ポイント減少、やや悪化したほか、「大規模」(▲7→▲9)は2ポイント減少、4か月ぶりにわずかに悪化した。
- 当月と比べた今後3か月間(1~3月)の業況見通しDIを規模別にみると、「小規模」(▲29→▲22)は7ポイント増加、平成28年で一番の高い水準となった。「大規模」(▲5→▲4)はほぼ横ばいで推移した。一方、「中規模」(▲8→▲16)は8ポイント減少したほか、「中小規模」(▲11→▲16)は5ポイント減少、やや悪化した。

規模別：DI グラフ



景況指数表 (規模)

・指標値 (%) : DI = 「良い」・「増加」等企業割合 - 「悪い」・「減少」等企業割合

調査規模	調査対象企業数	3,875	12月の景況						今後3か月間の見通し		
	回答企業数	1,313	業況	売上前月比高	売上前年同月比高	仕入前月比	販売前月比	製品商品在庫	業況	売上前月比高	売上前年同期比高
	回答率	33.9%									
全体			▲30	▲19	▲31	5	▲5	8	▲17	▲11	▲30
規模	小規模		▲42	▲31	▲46	2	▲8	0	▲22	▲15	▲42
	中小規模		▲26	▲13	▲28	10	▲3	10	▲16	▲9	▲27
	中規模		▲25	▲13	▲24	4	▲4	16	▲16	▲11	▲25
	大規模		▲14	▲5	▲9	7	0	14	▲4	▲5	▲15

注) 規模 小規模: 1~9人(製造業、卸売業、サービス業)、1~2人(小売業)
 中小規模: 10~19人(製造業、卸売業、サービス業)、3~4人(小売業)
 中規模: 20~49人(製造業、卸売業、サービス業)、5~19人(小売業)
 大規模: 50人以上(製造業、卸売業、サービス業)、20人以上(小売業)

注) 季節調整済DI